

雇用促進・就労定着プロジェクトの活動も3年目に入りました。現在、16社のメンバーで活動していますが、今年度は組織拡大を目標に、より地域への働きかけを強化した方針で活動を行います。また、様々な活動を通して、年度総括で決定した「4つの柱」の目標に向かえるよう企画を検討してまいります。

目指すのは

- ・やりがいのある仕事と充実した生活が叶う地域
- ・仕事の担い手を育成できる豊かな地域

方針	主な内容
情報発信	仕事の魅力発見フェスの実施
教育	学習会の企画・在職者研修への協力・企画
組織拡大	企業からの雇用相談への対応
提言	他の団体との協同の企画や提言

自社の障がい者雇用の確保や定着の為の学びを深めたスタート時の活動から、今年度はより地域への発信へと目標をシフトチェンジします。求職者・在職者・福祉・企業・各種団体への働きかけなど、プロジェクト企業が企画・提案をし、地域の就労できる人材の育成と、障がいのある方が働き続けられる環境の整った地域作りに貢献できるよう活動を行います。

企業提案型 就労体験プログラム

活動第1弾

プロジェクトスタイル

地域の障がい者雇用の普及啓発と、障がいのある方への就職に対するモチベーションに働きかけるため、プロジェクト企業が実習の受け入れをいたします。就職の応募にはまだ自信を持っていない方、職種の選択に迷っている方に利用いただきたい取り組みです

<ポイント>

・仕事の体験だけではなく、企業が考える基本スキル・常識・能力などの視点を福祉サービスと一緒に考える機会として
もご活用ください



<利用の流れ>

- ・事務局(十勝障がい者就業・生活支援センターだいち)へ申込書を持参(希望の実習の段階を確認します)

モチベーション実習・・・始めて仕事の体験をする方
(3日程度)

スキルアップ実習・・・その職種での就職が可能かを確かめたい方
(5日～10日程度)

※これまでの支援経過やご本人の情報などを、打ち合わせの時に共有させていただきます

- ・受け入れ企業先の確認
- ・企業の紹介
- ・企業と福祉サービス担当者による日程の調整
- ・実習開始
- ・実習後のフィードバック

実習の受け入れ先については、随時ご案内をいたします。詳しくは、お問い合わせください。
事務局・・・十勝障がい者就業・生活支援センターだいち(担当:佐藤・後藤)